

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	サイクリング案内看板設置事業
事業主体 (連絡先)	辰野町 上伊那郡辰野町中央1番地
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	682,726円 (うち支援金: 387,000円)

事業内容

「辰野サイクリングマップ」を2018年に作成し、上級者・中級者・初心者それぞれに対応した3ルートを設定。サイクリングルートには案内看板等は設置しておらず、常にサイクリングマップを確認しながらでないとは走ることができない。分岐点等も多数あるため案内看板の設置を実施。

<時期・場所>

- ・時期：6月～1月
- ・場所：町内各所 (合計51箇所)



【看板設置の様子】

【目標・ねらい】

- ①サイクリングルートの案内
- ②特色ある観光地づくり
- ③来町サイクリストの増加

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①案内看板の設置により、迷わずスムーズにサイクリングルートを探ることができるようになった。
- ②見慣れない看板の設置により、サイクリングコースであることをPRし、観光地の案内も加えた。近隣市町村ではサイクリングコースの案内看板は取り組みがないため、先進的な取り組みができた。また、点在する観光スポットを繋げ、サイクルツーリズムの推進を図れた。
- ③ガイドサイクリングツアーを関係する団体等で開催したが、町内外から多くの参加者が集まった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後はこのサイクリング看板を活用し、地域の方々、また圏外の方々へのPR発信をかねて、試走会を開催したい。また、安全安心に走れるように、大人グループ、子供グループなど試走会を行い、安全安心に配慮したサイクリングコース整備の検証も行いたい。サイクリストが増えることで、自動車ドライバーに対してもシェアロードの心根をつくり、更なるサイクルツーリズムの推進を図っていきたい。

※自己評価【B】

【理由】

- ・SNS等でも情報発信しているが、暖かくなったら走りに行きたいという反応がいくつかあった。
- ・看板設置が難しい場所もあったが、概ね予定通り設置できた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある